EXEDY

Excellent & Dynamic

大型AMT車にも、MTクラッチ

ATのように見える
操作まわり。
でも、その中身は？

AMT(セミAT)は、MTの機構を自動変速するトランスミッションです。

**近年、大型商用車でのAMT採用が増えており、
乾式MTクラッチが搭載されています。**

※車種・仕様により異なります。一部、乾式クラッチを使用しないAMT車があります。



クラッチカバー



クラッチディスク



エア式レリーズシリンダー

大型車セミAT(AMT)用クラッチラインナップ 順次拡大中！

メーカー・車種	年式	エンジン	トランスミッション	分類	ディスク	カバー	レリーズシリンダー
UDトラックス クオン	2010～2016	GH11	ESCOT-V	EXEDY 純正(代表)	NDD201 5224164459※	NDC801 5224157505※	BRG584 5223417526
	2017～	GH11 GH13	ESCOT-Ⅵ				
日野 プロフィア	2023～	A09C	Pro Shift	EXEDY	2027年度発売予定		
いすゞ ギガ	2023～	6UZ1	Smoother-Gx				
三菱ふそう スーパーグレート	2017～	6R20	ShiftPilot				

※純正品番に対し、EXEDY品番をご使用いただく際は必ずディスク、カバーセットでご使用ください。

●上記は代表例です。年式、型式、仕様によって適合が異なります。最新の適合表でご確認ください。

適合・品番は車両情報をもとに、お問い合わせください。

クラッチの適合確認・品番照会は、エクセディへ　www.exedy-aftermarket.com　エクセディ　検索

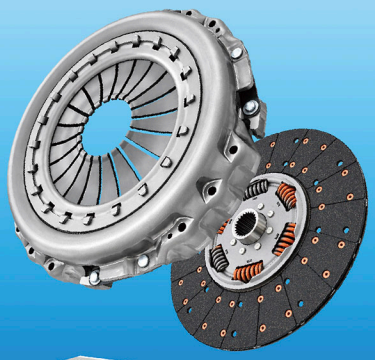
株式会社エクセディ 戦略事業本部 アフターマーケット国内営業部

〒572-8570 大阪府寝屋川市木田元宮1-1-1　TEL：072-824-7138

クラッチに関するお問い合わせはこちらから▶

EXEDY
Excellent & Dynamic

確かな技術で、
物流の未来を支える。



UD ESCOT-V/VI

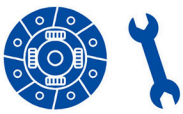
クラッチ交換後のリセット作業

ESCOT-V／VIシリーズでは、クラッチ交換後に診断機によるリセット作業が必要となる場合があります。対応する汎用診断機を活用することで、整備工場での作業をサポートします。



作業の流れ

1 クラッチ交換



2 対応診断機でリセット作業



3 作業完了



クラッチ交換後のリセット作業は、下記「対応診断機」で容易に対応可能です。

対応診断機

メーカー	対応機種
ツールプラネット	TPM-6 TPM-7 OBD plus nanoWIN
Astemo	HDM-10000

ツールプラネット



TPM-6　TPM-7 OBD plus

Astemo



HDM-10000

接続イメージ



※車両・機種により画面／操作が異なる場合があります。

診断機はエクセディ代理店から購入可能です。 購入・対応可否・操作方法は、エクセディ代理店または弊社営業担当へお問い合わせください。

対象車両・作業前の確認

- UD クオン　ESCOT-V
- UD クオン　ESCOT-VI
- クラッチ交換後のリセット作業に対応する診断機が必要となる場合があります。
- 車両の年式・仕様、診断機の対応範囲、必要なソフトウェアや接続条件は、作業前に各診断機メーカーまたは販売代理店へご確認ください。
- 本紙は一般情報です。個別車両の作業手順・安全上の注意は、車両および診断機の取扱説明書に従ってください。

ご注意ください

- 診断機の対応可否・機能・操作方法は、診断機メーカーにより異なります。
- 車両の仕様変更等により、対応できない場合があります。
- 最新の対応情報は、各診断機メーカーまたは販売代理店へお問い合わせください。
- 安全に作業を実施するため、車両および診断機の取扱説明書を必ずご確認ください。

**AMT車用クラッチの適合確認も、
診断機のご相談もエクセディへ。**

EXEDY
www.exedy.com　エクセディ